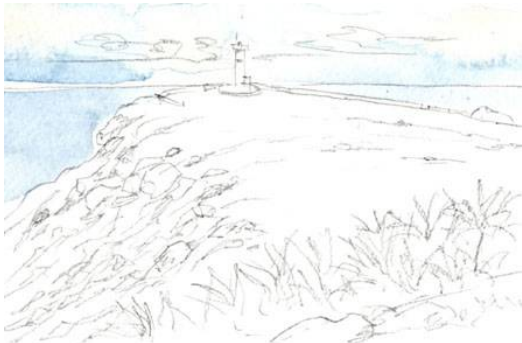


「日々の理科」(第3607号) 2024,-6,22
水彩画教室 「草原の灯台/与那国島東崎」
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所
田中 千尋 Chihiro Tanaka

東西に細長い与那国島は その東西の端を断崖の上の岬が「しんがり」を務めています 西が日本最西端の「西崎(いりざき)」 東が「東崎(あがりざき)」です 東崎は断崖の上の広大な草原に ポツンと灯台があります 馬や牛も放牧されていて 実に牧歌的な風景です 男鹿半島(秋田)の入道崎や 網走の能取岬を思い出しました



これが完成した絵です



1、構図的には岬を中心に 空は上4分の1程度 空から塗ります



4、サップ・グリーンを薄く溶いて 草原や植物に注意深く重ねていきます



2、岬部分は 草原も手前の植物も断崖も関係なく 薄くリーフ・グリーンで塗っておきます



5、断崖の岩にも色を加えて 立体感を出していきましょう 灯台の右側にも影をつけます



3、断崖の岩を 薄いセピアでとりあえず塗っておきましょう



6、手前の植物の細部を描き 草原に少しイエロー・オーカー(黄土色)を加えて完成です